

### 3) 黒沢尻西地区（黒沢尻西地区自治協議会）



#### ● 地域の将来像

人情と活気にあふれ、  
誰にもやさしく、快適に暮らし  
住みよいまちづくり

公共施設に恵まれ、「歩いて用を足せるまち」という地の利を生かし、地域振興を目指すとともに、住民の助け合いによって、子育てと高齢者にやさしいまちづくり、さらに多彩で質の高い芸術文化活動を推進し、心の豊かさと快適さを実感できるまちづくりを目指します。

#### ● 地域の現状

##### 1 現在の姿

当地域は国道4号線、国道107号線が走り、東西南北交通の要衝として、商店街の中心に「さくら野百貨店」があります。郊外には大型量販店の進出が見られます。

##### 2 人口

平成21年5月末	4,045 世帯	9,108 人
平成27年3月末	4,265 世帯	9,039 人

世帯数の増加と人口の減少化の傾向は、集合住宅に居住する世帯数の増加にあります。

##### 3 公共施設の現況等

当地域には、岩手県南広域振興局北上地区合同庁舎、北上警察署、北上公共職業安定所定所、北上市役所本庁舎、北上消防署、中央図書館、日本現代詩歌文学館、黒沢尻体育館、北上郵便局、各種金融機関本支店、JR北上線柳原駅、専修大学北上高等学校・北上福祉教育専門学校、岩手県立黒沢尻北高

等学校があり、医院・薬局が多く市民生活の利便性の高い地域であります。

#### 4 地域の特性・お宝

当地域は「歩いて用を足せるまち」であります。南に和賀川の清流せせらぎ公園、北に江戸時代からの老松と桜の黒沢尻北公園があります。街の中央に、詩歌の森園があり、自然に恵まれさらに文化的潤いのある地域です。市民生活の利便性の高い地域であります。

#### ●地域の課題

##### 1 都市基盤

中心市街地の歩車道分離整備等、都市基盤や公園の整備と創設、市街地水系の洪水対策、災害対策が課題です。

##### 2 コミュニティの醸成

転入者と地元在住者の一体感の醸成が課題であるとともに、青少年の健全育成が課題です。

##### 3 福祉

子育てにやさしい環境づくり、高齢者・障がい者の見守り活動が課題です。

##### 4 地域振興

中心市街地の空洞化や空家、旧北上病院施設の利活用等の課題があります。

##### 5 環境

住環境の美化、ゴミ処理に対する課題があります。

#### ●地域づくりプラン

##### 1 都市活動の拠点地区として

###### (1) 自然と都市のバランスのとれたまち

- ① 花いっぱい運動と環境美化運動推進
- ② 公園の美化整備

評価指標

目標＝花いっぱい運動は、全9行政区が  
取組みをすること

現状＝花いっぱい運動は、6行政区で取  
組みである

###### (2) 都市基盤の整備されたまち

- ① 除雪排雪事業の住民の手による推進
- ② 地域による街路灯の改修設置の推進

評価指標

目標＝街路灯のLED化を促進すること

**(3) 災害に強いまち**

- ① 安全防犯の見守りシステムの構築
- ② 防災訓練・自主防災活動の推進
- ③ 災害弱者への取り組み体制の確立
- ④ 交通安全活動の推進

評価指標

目標＝防災訓練を全9行政区実施

現状＝4行政区で実施

**2 文化が躍動するまちづくり****(1) 社会教育が生きる力になるまち**

- ① 生涯学習機会の充実
- ② 地域・家庭の教育力向上

**(2) スポーツで心と体が元気になるまち**

- ① スポーツ体験・活動の充実
- ② 親睦と絆を深める運動会の継続

評価指標

目標＝運動会への参加率：人口の10%

現状＝平成26年度参加率：人口の8,3%

**(3) 香り高い文化のいきづくまち**

黒沢尻西地区文化まつり評価指標

目標＝1,000名

現状＝600名（平成26年度来場者）

**(4) 児童生徒の活動を見守り支援するまち**

- ① 児童生徒の健全育成の見守り活動
- ② 学校、保護者、地域の協力で健全な子どもの育成（遊びの伝承等）継続
- ③ 芸術・文化・スポーツによる子どもの放課後の居場所づくりの継続

評価指標

目標＝放課後居場所づくり事業

安全管理員の数 30名

現状＝安全管理員 20名

**(5) 山車と人（伝承者）づくりの推進**

- ① 祭りの山車（笛・三味線等）づくりの推進
- ② 地域に根差した祭りの継承と人材育成の推進

評価指標

目標＝人材育成と住民伝承事業含み参加者 1,000名

現状＝600名

**3 明るく健やかなまちづくり****(1) すこやかに子育てできるまち**

- ① 子育て支援体制の確立

評価指標

目標＝親子交流広場（乳幼児学級等）

参加者数 110組 220名

現状＝親子交流広場（乳幼児学級等）の

参加者数 96組 200名

（平成26年度参加数）

**(2) 高齢者が、安心して暮らせるまち**

- ① ひとり暮らしの高齢者、障がい者へのサポート体制づくり
- ② 高齢者の生きがい、健康、福祉づくりの推進（ふれディの継続推進）

評価指標

目標＝ふれディ月1回以上実施継続

現状＝月1回以上実施

**(3) 旧県立北上病院活用への要望**

医療・福祉・文化施設等への活用

**4 賑わいを創出したまちづくり**

- (1) 魅力ある店舗、専門店の集積、中心市街地の活性化（鬼のへそ祭り）
- (2) 地産地消の軽トラ市の開設
- (3) ミニ文化芸術祭やコラボレーションでにぎわう行事を構築し、商店街（雛人形展等）活性化を図る
- (4) 街並みの景観保全

**5 自然と心を守り育てるまちづくり**

- (1) せせらぎ公園に蛍の蘇生
- (2) 公園の草刈り奉仕
- (3) ごみに対するマナーの向上

評価指標

目標＝市・他団体（自然保護団体等）

と連携し蛍を生息させること

現状＝草刈り・ごみ掃除のボランティア活動